



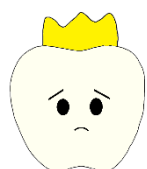
令和 7 年 10 月 1 日
府中町立府中中央小学校
保 健 室

9月は、学年ごとの歯の課題をテーマに保健指導を行いました。低・中学年は、授業の前に「生えている歯チェックシート」に取り組み、保護者の方にご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちは自分の歯に関心をもち、授業を自分事として考えることができました。ご協力ありがとうございました。



1・2年生

1・2年生には「6歳臼歯（第一大臼歯）」について保健指導を行いました。



弱い『王子様』



立派な『王様』

授業では、生えたての6歳臼歯を弱い『王子様』に見立て、正しい磨き方により立派な『王様』に成長させるというストーリー仕立てでお話しました。

完全に歯が出てくるまでには、1年～1年半ほどかかります。その間に正しい磨き方が習慣となり、しっかりと身に付けば、6歳臼歯をむし歯から守ることができます。お子様の『王様』を守り、立派な『王様』に育てていけるよう、ご家庭でも歯みがきの声かけや仕上げ磨きをぜひお願いします。



ペットボトルで作った歯の模型を使って、実際に磨いている場面です。



6歳臼歯を磨くポイント

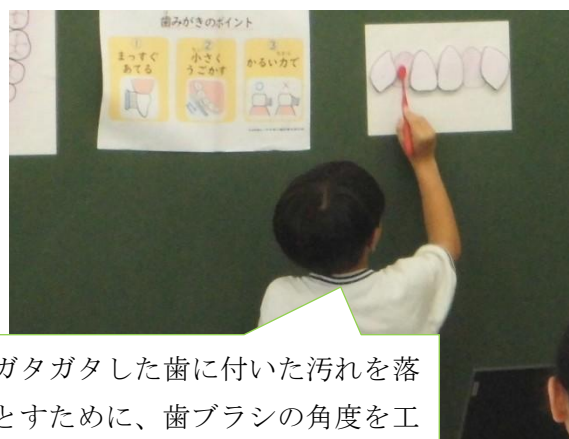
- ①歯ブラシを横から入れる
- ②歯にぴたっとあてる
- ③小さくこちょこちょ動かす

この3つのポイントを「よこ・ぴたっ・こちょ」の合言葉に乗せ、楽しく学びました。

3・4年生

3・4年生は、乳歯と永久歯が混在していて磨きにくい時期の歯のみがき方について学習しました。自分の歯を観察して個人差に気付き、磨き残しが多い場所（奥歯の溝・歯と歯の間・歯と歯ぐきの間）を意識しながら、正しい持ち方や当て方で磨く練習をしました。

最後に、ワークシートを通して自分の歯みがきを振り返り、実生活で実践しようとする意欲を高めました。



ガタガタした歯に付いた汚れを落とすために、歯ブラシの角度を工夫しながら磨いている場面です。

5・6年生

高学年を対象に「歯肉炎」について学習しました。歯科検診の結果から、学年が上がるにつれて歯肉炎が増えていることを知り、自分事として歯ぐきの健康を考えました。

また、歯肉炎が歯周病の入口であること、原因は歯垢（プラーク）であることを学びました。そして、歯垢がたまりやすい、歯と歯茎の境目は歯ブラシを45度にあて、小さく動かすなどの工夫で歯垢を落とせることを確認し、デンタルフロスの使用や定期的な歯科受診の大切さについても学びました。



模型を裏返すと歯肉炎の歯茎が・・・



秋の歯科検診が始まります

秋の歯科検診に向けて子どもたちには、歯ブラシを奥まで動かし、1本ずつ丁寧にみがくことを意識させました。ご家庭でもぜひ声かけや歯みがきの様子を見てください。

日程

10月	3日（金）	1年生
10月	6日（月）	6年生
10月	10日（金）	4年生
10月	14日（火）	2年生
10月	20日（月）	5年生・にこにこ学級
10月	27日（月）	3年生

検診は午後に行われるため、給食後にうがいをしてから検診を受けることになっています。検診当日、必要な場合は、お子様に**コップ**を持参させるようお願いします。



県内で感染症拡大中！

広島県内で、インフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染者数が増加傾向にあります。校内では、手洗い・換気の徹底や、必要に応じてマスクの着用を呼びかけながら感染予防に努めています。ご家庭でも、引き続き感染拡大防止へのご協力をお願いします。また、お子様が体調不良を訴えた場合は、無理に登校せずご家庭で様子を見ていただき、必要に応じて医療機関を受診してください。

靴のかかと、踏んでいませんか？

夏休み明けの子どもたちは、久しぶりに履いたシューズがきついと感じているかもしれません。身長が伸びているということは、もちろん足も成長しています。きつい靴を無理して履き続けると、足先が変化し足の成長を妨げることになります。今、お子様が履いているシューズや靴がきつくはないか確認していただき、きつい場合は、買い替えることをおすすめします。

